

姉妹都市シヨブロンに交流団を派遣 集約を受けて妊産婦への支援を実施 大湯環状列石が世界文化遺産推薦候補に



平成30年第7回定例会

平成30年第7回鹿角市議会定例会が8月31日から21日間の会期で開かれ、補正予算案など議案が審議されました。初日に行われた市長の行政報告の概要は次のとおりです。

■8月の大雨被害と対応

8月15日から発生した大雨では、5433世帯、1万6622人に避難準備・高齢者等避難開始を発令するとともに、16日未明には、福士川流域の2世帯6人に避難指示を発令したほか、市内8カ所に開設した避難所では、延べ12世帯30人を受け入れました。

十和田地区で住家などへの床下浸水が10件発生し、法面からの土砂流入などにより市道6路線が通行止めとなったほか、農地などへの被害が発生しました。

被害状況に応じて国の災害復旧事業や市独自の助成制度により支援し、関係機関と連携を図りながら、被災箇所の早期復旧に努めます。

■地域間交流の推進

東京都にある武蔵野大学の学生9人が、県外大学等調査研究活動奨励補助金を活用して、8月13日から1カ月間の日程で滞在し、商店街の活性化と移住促進をテーマに調査研究活動を進めています。

また、総務省の採択を受けた、関係人口創出モデル事業では、市内および首都圏でそれぞれキックオフイベントを開催しました。今後、首都圏での「家族会議」や市内での「実家暮らし体験ツアー」などを実施しながら、地域や地域の人々と継続的に、多様に関わる関係人口を増やしていきます。

■映画を通じた地域活性化

昨年、本市でロケが行われた映画「ディアンドナイト」の、本市

■シヨブロン市との交流

8月14日から22日まで、姉妹都市のハンガリー国シヨブロン市へ、行政訪問団と青少年スポーツ交流団を派遣しました。

バスケットボールとテニスのハンガリーチームが東京オリンピックに出場できた場合の本市での事

前合宿などについて、非常に前向きな回答をいただいたほか、現地の中学生とのバスケットボールの親善試合などを通じ、両市の友好関係をさらに発展させることができました。

さらに、ハンガリーからの国際交流員、ダンコー・アンドレアさんを8月6日から任用しました。出前講座などを通じ、多くの市民がハンガリーをより身近に感じる機会をつくってくれることを期待しています。

■地域公共交通の確保

日常生活の移動手段を確保するため、自治会が主体となって運行する「地域乗合交通」が新たに2自治会で本格運行となり、主に高齢者の買い物などに利用されています。今後も地域乗合交通を必要

とする自治会や地域への導入を支援していきます。

■高齢者の見守りを充実

10月から「見守り電話導入事業」を開始し、離れて住む家族が安否を確認できる機能を備えた電話機などの購入費用の一部を支援します。

現在の緊急通報システムを設置している世帯は今後3年間ですべて更新し、高齢者の安全・安心な環境づくりを進めます。

■産婦人科の集約への対応

大館・鹿角地域の産婦人科分娩施設が、10月1日から大館市立総合病院に集約されますが、市では独自に、全国の大学病院などに所属する産婦人科医に本市での勤務

を呼びかけるほか、妊産婦の経済的負担などを軽減するため、健診時の交通費や分娩の際に産科病院周辺の宿泊施設を利用した場合の費用を助成する制度を新設します。

また、妊産婦一人ひとりの状況に応じた適切な助言・支援を行う「子育て世代包括支援窓口」を開設し、妊娠から出産・育児期において切れ目のない支援を行います。

9月に説明会を開催し、市民全体で妊婦を支える機運を高めていくよう、引き続き、関係機関と連携しながら、きめ細やかな活動を進めていきます。

■農作物の生育・出荷状況

水稲は、例年より早い出穂期を迎え順調に生育しており、桃は、5月初旬の低温により着果数がやや少ない傾向にあるものの、昨年

並みの集荷が見込まれています。野菜や花きは、全国的な天候不順により、全般に高値傾向であるほか、新たなブランド化を目指すシンテッポウユリについても、他の花き類の不足傾向から高値で推移しています。

今後も収量の確保と品質の維持に向けて、関係機関との連携をさらに強化していきます。

■夏祭りの観光入込数

今年の主な夏祭りの入込数については、ユネスコ無形文化遺産登録後、2度目の開催となった「花輪ばやし」は、昨年より11・5%減の23万人となりましたが、過去10年間では昨年に続き2番目に多い数字となっています。

毛馬内盆踊りは、今年新たに本市無形民俗文化財に登録され

■北海道・北東北の縄文遺跡群が世界文化遺産推薦候補に選定

7月19日に文化庁の文化審議会において、大湯環状列石を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、世界文化遺産推薦候補に選定されました。

今後は国内推薦決定を目指すとともに、1日でも早く世界遺産登録が実現するよう、引き続き全力で取り組んでいきます。

問 総務課 行政班 ☎ 30-0203



- 1 東京での関係人口創出事業キックオフイベントには鹿角に関心のある方が多数参加しました。
- 2 「ディアンドナイト」主演の阿部進之介さんは花輪ばやし駅前行事にも参加し会場を盛り上げました。
- 3 新たなブランド化を目指すシンテッポウユリが収穫期を迎えました。
- 4 大湯環状列石は6度目のチャレンジで推薦候補に選定されました。